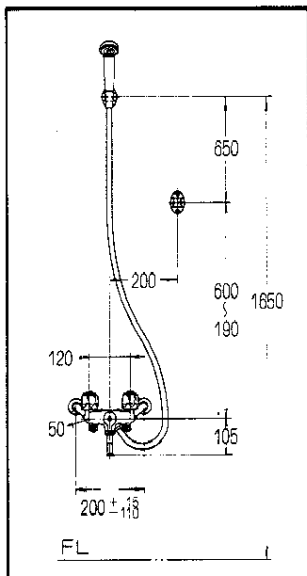
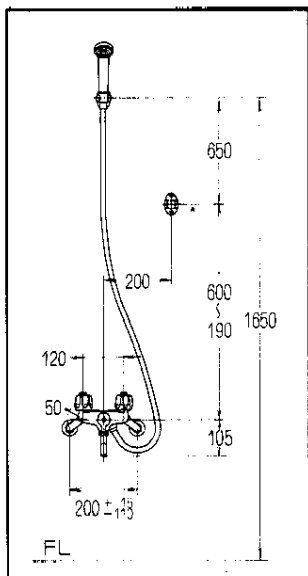


2バルブシャワーバス金具取付説明書

完成図

一般用 (TM115CS
TUM115CN2H)

寒冷地用 (TM115CSUZ
TUM115CU2R)



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

使用条件

1. 使用水圧

(1) 瞬間型給湯機と組み合わせる場合

給水圧力 { 最低必要水圧……………(下表参照)
最高水圧……………6.0kgf/cm²

器具入口部における最低必要水圧 (kgf/cm²)

給湯機のタイプと号数		最低必要水圧	
従来タイプ	12号	A+0.8	
	16号	1.0	
比例制御タイプ	TOTOカスタム制御方式	20号	0.9
	TOTOトリコン制御方式 (トリコン・コンタクト・アクティ)	16号	0.8
		20号	0.9
		24号	0.7
	アクティ31	0.7	
TOTOコマンド	32号	0.7	
	16号	0.7	
	24号	0.7	

注) 表中のAは給湯機の最低作動水圧を示します。

(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

〈設定条件〉

- 切換ハンドルは全開
- 給湯機温度調節：60°C
- シャワー吐水温度：42°C
- 給湯配管長さ：5m

a) 従来タイプの場合

- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25°C)夏期に着火させることを想定。

b) 比例制御タイプの場合

- 水温の低い(5°C)冬期に約8ℓ/min、の吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

(2) 貯湯式給湯機と組み合わせる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力……………0.5kgf/cm²
最高圧力……………6.0kgf/cm²

給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。

給水圧力が6.0kgf/cm²を超える場合は、市販の減圧弁で2.0kgf/cm²程度に減圧してください。

2. 給湯に蒸気を使用しないでください。

3. 湯・水を逆配管しないでください。

なお給湯器からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。

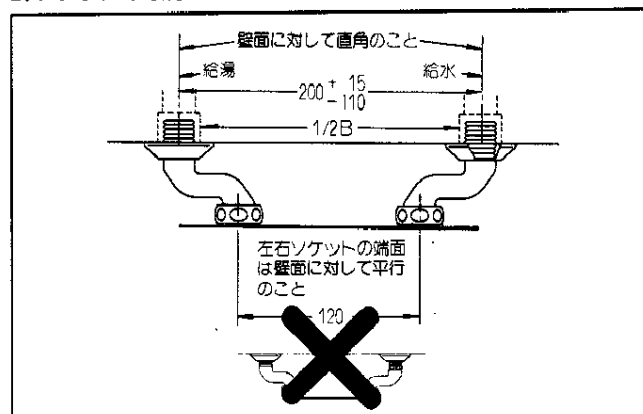
配管後は必ず保温材を巻いてください。

器具の取付け

1. 給水管内の清掃

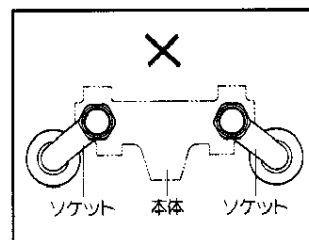
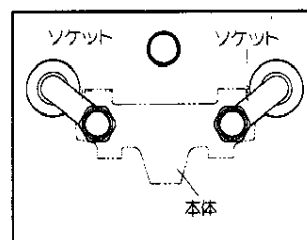
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂等を完全に洗い流してください。

2. ソケットの取付け



※寒冷地用の場合

器具及び配管内の水抜きができるようにソケット取付位置が必ず本体よりも上になるように施工してください。

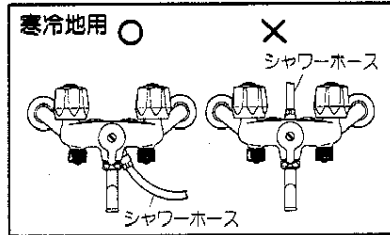
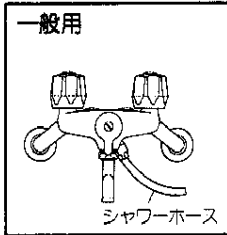


3. シャワーホースの取付け

● 本体をソケットに接続する前にシャワーホースを本体に取付けてください。

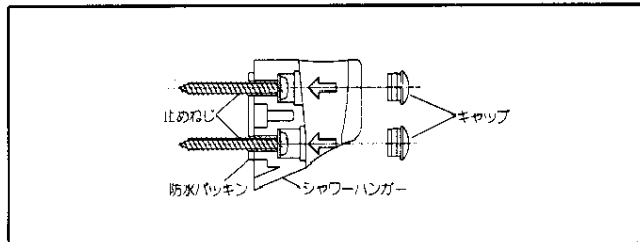
● シャワーホースはソケットの下から取り出してください。

● 特に寒冷地用の場合はソケットの上から取り出すとシャワーホース内の水抜きができなくなります。



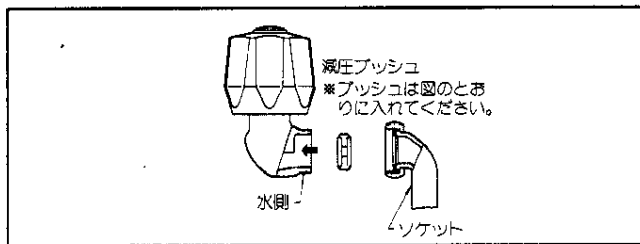
4. シャワーハンガー取付け要領

(TUM115CN4H, TUM115CU4Rの場合)



5. 減圧ブッシュの取付け

給水圧力が2.0kgf/cm²以上の場合は、本体の給水側に付属の減圧ブッシュをはめ込んでください。



お手入れ

めつきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. 常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくこと。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失うので付着しないよう十分注意すること。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
3. 酸性洗剤はめつきを壊しますので使用しないこと。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いすること。

寒冷地の水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。

凍結のおそれのある時期に施工された場合は、次の要領で水抜きをしておいてください。又、お客様にも水抜き方法をご指導ください。

1. 切替/ハンドルをカラン側に回す
2. 湯・水ハンドルを開き、水側、湯側、混合室の水抜きコック3カ所を開く
3. カランから水が出なくなったら切替/ハンドルをシャワー側に回す
4. シャワーヘッドを床におき、シャワー部の水を抜く

分解と点検

取付け後万一故障等で分解するときは、次の要領で行ってください。

□ 内は寒冷地用の場合

湯及び水側ハンドル部

キャップ

パッキン

座金

座金付小ねじ

ハンドル

スピンナール

締付ナット

バルブカートリッジ

シャワー用エルボ

締付ナット

切替ハンドル

パッキン

小ねじ

切替ハンドル部

水抜用ニマ

ナット

止めねじ

水抜コック

ソケット

カラン

故障とその点検箇所		
故障	点検箇所	
水が止まらない	湯及び水側のハンドル部を分解し、本体内部や各部品のごみかみ、傷等を点検する	
切替ハンドルを“止”にしたとき水が漏れる	切替ハンドル部を分解し、本体内部や各部品のごみかみ、傷等を点検する	
切替ハンドル部から水が漏れる	切替ハンドルをはずしプライヤー等で締付けナットを締め増す	